

## 青森県支部

### 新幹線新青森駅開業を契機とした青森県全体の観光振興に関する調査研究

#### 第1章 秋田新幹線と山形新幹線

秋田及び山形はミニ新幹線であるが、本県より早く新幹線の開通を迎えている。そこで、この章では、この2つの新幹線を参考にして、新幹線新青森駅開業に向けた観光振興策の提言を行った。

#### 第2章 巨大QRコードとオブジェ、QRコード、携帯電話の活用

本調査研究委員の1人が、昨年、あおもり県民政策ネットワークから助成を受け、「新幹線新青森駅を基点とした、携帯電話を活用した全県的な観光振興に関する研究」を行った。その研究結果として政策提言したのが、次の3つであった。

提言1：巨大QRコードとオブジェで観光情報を提供する観光スポットを創設する。

提言2：QRコードと携帯電話で観光情報を提供する。

提言3：携帯電話を活用して総合的な観光情報提供を実現する。

#### 第3章 二次交通としての観光タクシー

青森の観光を考える場合に問題になるのが、二次交通である。関東や関西であれば地下鉄が張り巡らされているが、青森にはそれがない。そこでこの章では、二次交通について検討し、提言を行う。具体的には、観光タクシーとレンタカーに関してインターネットで調査を行い、青森における二次交通について提言を行った。

#### 第4章 青森検定

各地の歴史や文化、自然環境や観光名所などの知識量や質を試験で確認する地域検定（またはご当地検定）が数多く実施されるようになった。その主催は、商工会議所やNPO等多彩である。

本県でも青森検定が、観光振興策として提唱されている。そこでこの章では、地域検定の現状を確認・分析して、青森県の観光振興に資するための青森検定のあり方について、提言を行った。

#### 第5章 観光地現地調査に基づく提言

2006年6月から10月にかけて、調査員が実際に観光地に行って実態を調査した結果に基づいて、青森県の観光振興に資するべく提言を行った。

- (1) 優れた観光資源を厳選した宣伝
- (2) 分かりやすい、気を引く宣伝
- (3) 地域に根ざした商品・サービス
- (4) 身近な観光資源の再開発
- (5) 期待を裏切るデ・メリット
- (6) 分かりやすい、面白い展示方法
- (7) 観光スポットの周辺での心遣い
- (8) 観光客の立場での確認